

宇都宮市立陽南中学校 学力向上に向けた学校全体での取組

★学校全体で、重点を置いて取り組んでいること

重点的な取組	取組の具体的な内容	取組に関わる調査結果
<p>・個に応じた指導の実践。指導方法や指導体制の工夫・改善を図るとともに、家庭学習を充実させ、生徒一人一人の確かな学力の育成に努める。</p>	<p>・「家庭学習の手引き」を活用する。 ・生徒会と協力し、自主学習の呼びかけ、徹底を図る。 ・ICTを活用した「学習の個性化」や「指導の個別化」により課題の充実を図る。</p>	<p>・家庭学習について課題がみられている。本年度、後半からは自主学習について学校としての取組を始めたので、今後も継続し、改善を模索していく。 ・ICTの活用については学年差が大きい結果となってしまった。しかし、カリキュラムの順序による相違もあるため、学校として継続していく。</p>
<p>・「ほめて伸ばす指導」の充実を図り、自信と誇りをもって生き生きと学校生活を送る生徒の育成を図る。</p>	<p>・生徒のよさを見つけ、声掛けを行う。特に教育相談や懇談において、具体的なよさを伝えられるようにしている。</p>	<p>・学校全体として、あいさつやマナー、優しさなど内面の調査結果は宇都宮市と比較して良好な結果といえる。授業だけではなく普段の関わり方の継続の成果と思われる。今後も継続して「ほめて伸ばす指導」を大切にしていく。</p>

★国・県・市の結果を踏まえての次年度の方向性

- ・学習に興味を持たせるための工夫や自主学習についての取組を実施した結果、1学年においては学習に関心があり、家庭学習等にも意欲的に取り組んでいる結果がみられている。2学年においても現在、同様の取組を行っているため、次年度も継続して取り組み、学校として成果が見られるようにしていく。
- ・将来の夢や優しさなどの内面について、肯定的な意見が高い傾向である。これらは「ほめて伸ばす指導」の成果であり、生徒と保護者との関係が良好であることの表れだと考えられる。次年度以降も継続して取り組んでいく。